学習の展開

| | | | |
|---|---|---|---|
| 学校番号：２ | 学校名：岐阜県立岐阜北高等学校 | 指導者名：小縣良 | 日時：令和６年11月12日（火）第7限<br>６時間目／６時間 |
| クラス：1年3組　40名 | 場所：1-3教室 | 科目：保健 | 内容のまとまり：現代社会と健康<br>単元名：現代の感染症とその予防 |
| 準備する物：タブレット，教科書，図説 | | | |
| 本時の指導<br>（学習目標） | ○現代の感染症とその予防について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、パワーポイント資料にまとめ、筋道を立てて説明している。【思考・判断・表現③】<br>○現代の感染症とその予防について、課題解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。【態度①】 | | |
| 本時の手立て | ○ICT（パワーポイント）を活用し、生徒自らが授業スライド、発表原稿を作成し、発表を通して主体的・対話的で深い学びにつなげる。<br>○ICT（Forms）を活用し、発表に関する相互評価を実施する。 | | |
| クラス観 | ○生徒自身が前向きに学習を楽しみ、主体性が見られる生徒が多い。<br>○自らの健康課題を理解し、積極的に学習に取り組み、課題解決の楽しさや面白さ・喜びを仲間とともに共有することができる。<br>○保健の内容に関する予備知識をもった生徒が多く在籍しているため、深い学びの実践ができる生徒が多い。 | | |

| | 学習内容 | 学習活動 | 指導上の留意点 | 学習形態 | 評価規準（評価方法） |
|---|---|---|---|---|---|
| 導入<br>5分 | ○挨拶<br>○本時の目標、内容の確認<br>○発表会の準備 | ○挨拶をする。<br>○本時の目標及び授業内容を聞き、理解する。<br>○発表グループは発表の準備を行う。<br>○発表を聞くグループは評価の準備を行う。 | ○授業の始まりのけじめをつけさせる。<br>○発表会を通して身につけたい資質、能力を理解させる。<br>○発表を行うグループには発表を行うポイント（話し方・時間配分等）、発表を聞くグループには評価の観点を説明する。 | 一斉 | |
| 展開<br>35分 | 【ねらい】<br>・生活習慣病などの予防と回復について、グループで調べた内容を筋道を立てて説明する。<br>・現代の感染症とその予防について、課題解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。 | | | | |
| | 【ポイント】<br>・現代の感染症とその予防（性感染症・エイズとその予防）について、グループで調べた内容をパワーポイントを活用して発表をする。<br>・発表内容について、ICT（Forms）を活用して相互評価をする。<br>・現代の感染症とその予防について、単元を通したグループでの調べ学習の取組及び発表会の取組を評価する。 | | | | |
| | ○生徒による授業発表会<br>○相互評価 | ○グループで作成したパワーポイント資料で発表を行う。<br>【思考・判断・表現③】【態度①】<br>○視聴者はグループごとで発表内容を協議をする。<br>○Formsを活用して発表グループを評価する。<br>○９項目の観点で相互評価を行う。 | ○発表グループが円滑に実施できるように促す。<br>○発表内容について質問がないか、理解できているか聞く。<br>○速やかにホワイドボードにQRコードを投影し、評価させる。<br>○発表にかかる感想・質問等をFormsにてコメントさせる。 | グループ<br>個人 | 【思考・判断・表現③】<br>現代の感染症とその予防について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、パワーポイント資料にまとめ、筋道を立てて説明している。<br>十分満足できる（A）<br>・調べる内容が分かりやすくまとめられていて、筋道を立てて分かりやすく説明している。<br>おおむね満足できる（B）<br>・調べる内容がまとめれていて、分かりやすく説明している。<br>努力を要する（C）<br>・調べる内容が不十分で、分かりにくい説明をしている。 |
| | ○教師による授業 | ○本時の発表内容について教師の説明を聞く。<br>○確認プリントに書き込む。 | ○発表グループの授業をもとに、補填部分を明確にし授業を行う。<br>○確認プリントを配布し、発表で扱いきれなかった内容の学びを補填する。 | 一斉 | 【態度①】<br>現代の感染症とその予防について、課題解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。<br>十分満足できる（A）<br>・グループでの調べ学習や発表会を主体的に取り組むことができる。<br>おおむね満足できる（B）<br>・グループでの調べ学習や発表会を取り組むことができる。<br>努力を要する（C）<br>・グループでの調べ学習や発表会を取り組むことができない。 |
| まとめ<br>5分 | ○本時の学びの振り返り<br>○挨拶 | ○確認プリント内の「コメント」を記入する。<br>○挨拶をする。 | ○学びの振り返りを行い、定着度の向上に努める。<br>○大きな声で挨拶をさせる。 | 一斉 | |